

保護者等の皆さま
(生徒の皆さん)

校長 瀧 英次

新型コロナウイルス感染症への対応について（第四十六報）

平素よりご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、大阪府教育庁より「『新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針』の変更等について」が発出されました。そのなかで、「飲食はなるべく少人数で黙食を基本とし、会話をする際にはマスクの着用を徹底すること（中略）等を促す。」とされていた部分が削除されましたが、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」には、「国民に対し、基本的な感染対策を徹底することに加え」、「会食に当たっては、飛沫を飛ばさないよう、例えば、机を向かい合わせにしない、大声での会話を控えるなどの対応が必要です。」とありますので引き続き注意が必要です。

また、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行による保健医療への負荷が高まることが予想されるため、医療機関等が発行する証明書等を求めないこととされました。新型コロナやインフルの罹患（疑いを含む）の場合、感染拡大防止のため出席停止措置を行いますので、医療機関等の証明書に代わるものとして、「新型コロナウイルス感染症（疑いを含む）・インフルエンザについての届け出」（別紙）を必ずご提出ください。

「オミクロン株対応ワクチンについては（中略）接種を希望する全ての対象者が年内に接種を完了するよう、接種促進に向けた呼びかけ等を行っていく。」とありますので適切にご判断ください。

なお、このところ大阪府の新規感染者数は7,000人を超えており、本校でも感染の報告が続いていますので、通学路等でマスクを外す場合は会話を控えることやマスク会食の励行、毎朝の健康観察と検温結果をGoogleフォームにて報告すること等の指導は続けます。

引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《参考》

【文部科学省事務連絡概要（学校運営に当たって特に留意すべき点等）】

○基本的対処方針において関連する主な変更点概要

1. 新型コロナワクチンの接種について【基本的対処方針 p 20 等】

二（2）ワクチン接種の促進

「オミクロン株対応ワクチンについては、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果等があることや、今後の変異株に対しても従来型ワクチンより効果が高いことが期待されており、接種を希望する全ての対象者が年内に接種を完了するよう、接種促進に向けた呼びかけ等を行っていく。」等とする。

2. 飲食の場面における感染対策について【基本的対処方針 p 25】

二（5）1）国民への周知等

国民に対し、基本的な感染対策を徹底することに加え、飲食はなるべく少人数で黙食を基本とし、会話をする際にはマスクの着用を徹底すること（中略）等を促す。とされていましたが、今般の変更により当該記述が削除された。

以上